

輝 SONODA SPORTS PRESS

経験値教育。
園田学園女子大学
 園田学園女子大学短期大学部
 〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1
 [学部・学科]
 ●人間健康学部 / 総合健康学科 ●人間教育学部 / 児童教育学科
 人間看護学科 ●短期大学部 / 生活文化学科
 食物栄養学科 ●幼児教育学科

お問い合わせ先 スポーツ振興センター
 TEL 06-6429-9137
 FAX 06-6429-9116
 URL http://www.sonoda-u.ac.jp/sports/index.html

福富インカレ初優勝



陸上女子砲丸投

福富栄莉奈

七種宇都宮&400M3位

平成26年9月の日本学生対校選手権で福富栄莉奈(総合健康学科4年)が女子砲丸投を15m13で初制覇した。七種競技の宇都宮絵莉(児童教育学科3年)は2年連続、400mリレーは過去最高の3位にそれぞれ入賞した。

Vと記録で有終の美

前回日本学生5位の福富は6月の日本選手権II写真右IIは優勝者と1cm差の2位。最後の舞台上に懸ける思いは強かった。1投目から15m台に乗せ、4投目の15m13で栄冠に輝いた。

10月の関西学生種目別選手権は15m27で優勝。関西学生新記録で学生アスリートの有終の美を飾った。就職先でも競技を続ける。

七種競技の宇都宮は100m障害14秒66、200m25秒19など前半を第5位(290.4点)で折り返した。後半の走幅跳で全体1位の5m73を跳び、最終800mは全体2位の2分16秒59。2年連続でメダルを獲得した。投てき種目の得点を伸ばせば、さらなる飛躍が期待できる。



新主将の宇都宮



銅メダルのリレーメンバー

400mリレーは荒木希実(総合健康学科3年)一名倉千晃(生活文化学科1年)久貝瞳(総合健康学科3年)中島ひとみ(児童教育学科1年)写真右からIIでつなぎ、予選では45秒89の兵庫新記録(当時)を樹立。来季は優勝争いに加わりたい。

ほかにも日本学生走幅跳8位の浦山静奈(総合健康学科1年)ら有望株が台頭している。関西学生新人では砲丸投で内田千香子(同1年)が優勝し、100m障害の中島、400m障害の川原菜摘(総合健康学科2年)、走幅跳の浦山、ハンマー投の三宅れい(児童教育学科1年)が2位入賞。園田女子チームは冬季

も気を緩めることなく、春に向かって鍛えている。

主要大会上位成績

- ◆日本学生対校選手権(6位以内)
100m④久貝12秒05、200m③久貝24秒85、400m②久貝25秒22、800m④森本2分12秒86、1600mリレー⑤森本一名倉一岸田メドラン3分48秒80
- ◆日本学生対校選手権
400mリレー③荒木一名倉久貝
100m④中島12秒22、400m③メドラン58秒28、1000mH②中島13秒95、400mH②川原1分02秒08、走幅跳②浦山5m60、砲丸投①内田13m28、ハンマー投②三宅46m07
- ◆関西学生種目別選手権(1位のみ)
800m①森本2分12秒83、砲丸投①福富15m27、関西学生新、七種競技①宇都宮104.4点
- ◆日本選手権リレー
400mリレー①荒木一名倉久貝
100m④中島46秒50



ダブルス足立(左)・加治組

テニス 関西3位で王座決定進出ならず

テニス部は関西大学対抗リーグ制覇と全日本大学対抗王座決定試合への出場を目指したが、リーグ戦3位にとどまり、王座決定に進むことができなかった。

「あと1勝」が届かず
 王座決定試合の出場枠は関西リーグ上位2校。園田学園女大は2連勝で迎えた3戦目の関西大に対し、加

主要大会成績

- ◆関西学生選手権
ベスト8 足立芽衣、池田紗也
ダブルス 足立芽衣・岡実里
- ◆全日本学生選手権
シングルス
1回戦 桃0-2 山岸中京大
池田紗0-2 大西福岡大
桐畑和佳0-1 定兼早稲田大
- 2回戦
加治 0-2 佐野明治大
志村 0-2 林台福田大
池田紗 1-2 小林慶徳大
大石 0-2 本郷山梨学院大
桐畑 0-2 中東専修大
- ダブルス
1回戦
桐畑・加治 0-2 井上・則信ゆめ
熊谷明治大
- ◆関西大学対抗リーグ1部
0-3 大阪教育大
0-3 関西大
1-4 関西学院大
2-3 神戸親和女大
- ◆全日本学生室内選手権
シングルス
1回戦
加治 1-2 久次米山梨学院大



2部無敵。来季こそ1部昇格だ

バスケットボール部 関西2部全勝で2連覇

平成26年度関西女子学生バスケットボールリーグ戦2部1次リーグは8月30日に開幕し、園田学園女子大は1次・2次リーグとも無敗で、前年度に続いて全勝でタイトルに輝いた。

1部昇格は持ち越し
 リーグ戦の目標は1部昇格と全日本大学選手権出場(関西上位6校)を手に入れること。シーズン前半は「それぞれが役割を明確にできておらず、まとまりがありませんでした」と中辻ひとみ(総合健康学科)

4年)が指摘したように、全関西&西日本学生とも不本意な成績だった。その危機感からか、リーグ戦を迎えてチームは一体感を取り戻し、連勝街道を突っ走った。

1部下位校との入れ替え戦。初戦は前半16点差を第3・4ピリオドで8点差まで詰め寄る粘りを見せた。2戦目は2点リードで最終ピリオドを迎えたものの逆転負け。3戦目以降も追いつけるシーンを作りつつも、リードする展開に持ち込めず連敗を喫した。中辻は「全敗は悔しいが、全体でまとまり、成長できたシーズンでした」と振り返る。夢を託された後輩たち。宮本明寿香(児童教育

大会成績

- ◆関西女子学生リーグ2部(1次リーグ)
園田 0-2 京都教育大
0-2 龍谷大
0-1 関西大
0-1 京都学園大
0-1 同志社大
- (2次リーグ)
園田 0-3 大阪大谷大
0-1 京都産業大
0-1 神戸親和女大
- 8勝0敗II2部優勝
(1部入れ替え戦)
園田 0-5 天理大
0-5 立命館大
0-5 関西学院大
0-5 関西外国語大
0-5 神戸親和女大
- 0勝5敗II2部残留
0-5 神戸親和女大



リーグ戦9季連続V

ソフトボール部は「日本一奪還」と「粘り強く挑戦」を掲げて戦った。春季リーグは全勝優勝、西日本大学選手権は3連覇を達成。そして、準優勝だった昨年の悔しさを胸に全日本大学選手権に挑んだ。

打で先制点を奪い、5-1で快勝した。2回戦も4回に亀井愛梨(同)の3塁打と古澤の適時打で先制。投げては池田美樹(児童教育学科4年)が完投勝利を収めた。

主要大会成績

- ◆西日本大学女子選手権
2回戦 ○11-4 太成学院大
準々決勝 ○4-3 武庫川女大
準決勝 ○4-2 環太平洋大
決勝 ○6-2 中京大
【最優秀選手賞】池田美樹
◆全日本大学女子選手権
1回戦 ○5-1 東京女子体大
2回戦 ○2-0 山梨学院大
準々決勝 ○1-0 武庫川女大
準決勝 ○1-2 東京国際大
(9回タイブレーク)
◆関西学生秋季リーグ
(1次リーグ)
○3-2 太成学院大
○7-0 大阪大谷大(6回コールド)
○8-0 奈良文化女短大(5回コールド)
○11-1 大阪国際大(5回コールド)
(2次リーグ)
○6-3 武庫川女大
△3-3 関西大
○8-5 神戸親和女大
○3-2 立命館大
【個人賞】
投手賞(2位)池田美樹 0.25
盗塁賞 二宮はな(総合健康学科3年) 4個
稲山奈央(同2年) 4個
本塁打賞 中川なおみ(同4年) 3本
ベストプレー賞 野上綾香(同4年)

満塁を築いたが、得点は1点のみ。7回に同点とされ、8回タイブレークに突入。9回裏に満塁策をとり、選手も応援も心ひとつに頑張ったが、得点を許し惜敗した。

つことだけでない大切なものを得ている選手全員に賛辞を送りたい。秋季リーグは9季連続優勝を達成した。最終戦で野上綾香(同4年)のサヨナラ打で優勝を決めた。全員が涙する感動的な場面は、普段の努力の賜物であろう。新年度に向けて新チームはスタートした。夢叶わなかった4年生の思いを胸に頑張る後輩たちに期待したい。



関西インカレで初の3位

リーグ2勝5敗(6位)となり、残留決定は下位リーグに持ち越された。残留をかけた下位リーグ。初戦を落としたが、次の武庫川女大に快勝し、最終戦は千里金蘭大戦。足立学監督就任後、1度も勝つことがない相手だ。1セット目を先取されたが、2セット目からサブが走り、高さのあるブロックと速い攻撃を展開して、千里金蘭大に初勝利。1部残留が決定し、達成感に包まれた。

大会成績

- ◆関西大学秋季リーグ1部
園田 ○0-3 神戸親和女大
○0-3 大阪体育大
○0-3 京都橋大
○0-3 龍谷大
○3-1 大阪国際大
○3-1 武庫川女大
○0-3 千里金蘭大
○1-3 大阪国際大
○3-1 武庫川女大
○3-1 千里金蘭大
(ブロッカス賞)
蔵立有衣(児童教育学科3年)
◆関西インカレ
(予選グループ)
○2-1 天理大 ○2-0 佛教大
(決勝トーナメント)
1回戦 ○2-0 神戸女子大
2回戦 ○2-1 関西大
準決勝 ○0-2 龍谷大
◆全日本大学女子選手権
(予選グループ)
○2-0 盛岡大 ○2-0 愛媛大
(決勝トーナメント)
2回戦 ○2-0 福山平成大
3回戦 ○0-2 東海大

全日本大学女子4強 軟式野球部

8強を目標に挑んだ全日本大学女子選手権で4強進出の快進撃を見せた。1回戦を12-0で快勝して勢いに乗り、3回戦ではエース松浦優花(総合健康学科1年)の好投と堅守で、前回準Vの東京女子体育大から金星を挙げた。準決勝と3位決定戦は敗れたが、名田光希(総合健康学科3年)らメンバーは「最後まであきらめず、集中し、全員が野球を楽しむことのできる分たちの野球ができました」とコメントした。

大会成績

- ◆全日本大学女子選手権
1回戦 ○12-0 跡見学園女大
2回戦 ○35-0 和洋女大(東京海洋大)
準々決勝 ○2-1 東京女子体大
準決勝 ○0-9 日本女子体大
3位決定戦 ○0-6 立命館大
◆関西地区大学女子秋季リーグ
園田 ○2-1 武庫川女大
○3-5 大阪体育大
○15-0 大阪芸大
○0-6 武庫川女大
○5-4 大阪体育大
○8-1 大阪芸大

関西優勝大会ベスト8



9月28日の関西学生女子優勝大会は準々決勝で龍谷大に0-1で惜敗を喫した。河野明日美(児童教育学科3年)、堤鈴花(総合健康学科3年)を中心に全日本学生優勝大会の出場権を獲得したが、河野は「一本の差で悔しい思いをし、あらためて一本を取ることに難しさと大切さを感じました」と振り返る。全日本学生では1回戦を突破できず、主将の堤は「もっと一人ひとりの力を付けなければと感じました。初戦敗退の悔しさを絶対に忘れません」と胸に刻む。個々が心技体を磨き、総合力の底上げに

主要大会成績

- ◆全日本女子学生選手権
倉 万里子 ベスト32
◆関西学生女子優勝大会
2回戦 ○ 武庫川女大
3回戦 ○ 関西福祉大
準々決勝 ○ 龍谷大
◆全日本女子学生優勝大会
1回戦 ○ 茨城大

主要大会成績

- ◆全日本女子学生選手権
倉 万里子 ベスト32
◆関西学生女子優勝大会
2回戦 ○ 武庫川女大
3回戦 ○ 関西福祉大
準々決勝 ○ 龍谷大
◆全日本女子学生優勝大会
1回戦 ○ 茨城大

一丸で1部昇格を目指す ラクロス部

昨年の関西学生リーグ戦は2部Bブロック3位でした。今年は目標に「1部昇格」を加え、人間的成長を掲げて、チーム一丸で精いっぱい頑張ります。練習試合や遠征などを積

大会成績

- ◆関西学生女子リーグ2部
園田 ○8-9 神戸大
○13-7 甲南女大
○7-9 大阪大
○9-8 大阪市立大
○17-5 関西外国語大
○10-6 京都大
○19-3 奈良女子大
(2部Bブロック3位)

リーグ戦1部残留
春季に続き1部で迎えた秋季リーグ。秋季ブロッカス賞に輝いた蔵立有衣(児童教育学科3年)らが奮闘したが、初戦から4連敗を喫した。どうしても勝ちたい5戦目の大阪国際大戦。リードを許すも、2セット目以降は速い攻撃でリズムを取り戻し、初白星。1次

関西学生選手権は決勝2回戦で秋季2部優勝の関西大に競り勝った。秋季1部全勝優勝の龍谷大との準決勝は完敗したが、初めて3位に自信を深めた。続く、全日本大学選手権では予選リーグを2連勝し、決勝初戦も快勝。3回

大会成績

- ◆関西大学秋季リーグ1部
園田 ○0-3 神戸親和女大
○0-3 大阪体育大
○0-3 京都橋大
○0-3 龍谷大
○3-1 大阪国際大
○3-1 武庫川女大
○0-3 千里金蘭大
○1-3 大阪国際大
○3-1 武庫川女大
○3-1 千里金蘭大
(ブロッカス賞)
蔵立有衣(児童教育学科3年)
◆関西インカレ
(予選グループ)
○2-1 天理大 ○2-0 佛教大
(決勝トーナメント)
1回戦 ○2-0 神戸女子大
2回戦 ○2-1 関西大
準決勝 ○0-2 龍谷大
◆全日本大学女子選手権
(予選グループ)
○2-0 盛岡大 ○2-0 愛媛大
(決勝トーナメント)
2回戦 ○2-0 福山平成大
3回戦 ○0-2 東海大

大会成績

- ◆全日本大学女子選手権
1回戦 ○12-0 跡見学園女大
2回戦 ○35-0 和洋女大(東京海洋大)
準々決勝 ○2-1 東京女子体大
準決勝 ○0-9 日本女子体大
3位決定戦 ○0-6 立命館大
◆関西地区大学女子秋季リーグ
園田 ○2-1 武庫川女大
○3-5 大阪体育大
○15-0 大阪芸大
○0-6 武庫川女大
○5-4 大阪体育大
○8-1 大阪芸大

活動レポート



チアリーディング部「みんなを笑顔に」
私たち「WHITE TIGERS」はアメリカンフットボールの応援や地域イベントへの参加、全日本学生選手権出場、学園祭出演など様々な活動をしています。多くの方にチアを通して勇気、元気、笑顔を与えることが目標です。現在部員は8名。見学・体験・入部はいつでも大歓迎です。

「実習や資格勉強が充実している学科だったので、部活と学業、自分の時間の使い方に苦労しました。そんな中、励ましあった友人は大切な存在でした。大変な今を乗り越えたら、大変だったことも良かったと思えます。後輩の皆さん、今をがんばってください」

尾崎 雅子さん
ラクロス部
食物栄養学科
大阪府立芦屋高校出身
保育園(栄養士) 内定

土井 梨沙さん
陸上競技部
総合健康学科
兵庫県立三田西陵高校出身
東京都教育委員会(養護教諭) 内定

池田 美樹さん
ソフトボール部
児童教育学科
和歌山県立笠田高校出身
塩野製薬株式会社 内定

Special Message
旅立ちの春
園田アスリートの